

技能・技術優秀士

「糖尿病看護認定看護師」として
患者さんの療養生活をサポート



看護師 33年

社会医療法人 雪の聖母会

聖マリア病院

たけいし

ちづこ

武石 千鶴子さん
(55歳)

糖尿病看護認定看護師として糖尿病療養生活における食事・運動・服薬などの自己管理を支援。フットケア外来にて、糖尿病により足の感覚が鈍くなるなどで、爪や足の手入れが必要な患者さんのケアにあたっています。「糖尿病を抱えながらも、患者さんの望まれる健康な生活が送れるように支援できた時にやりがいを感じます。患者さんの思いを心と耳で聴くようにしています」と話します。糖尿病ケアに関わる地域の医療スタッフを対象にした研修会の企画・運営や講義を行うなど、人材育成にも積極的に取り組んでいます。



糖尿病患者さんの気持ちに寄り添ってアドバイス。